

# みんなの文芸



## 俳句

### うらほろ俳句会

雪原を走る子どもら浮遊する  
 染みひとつ無き冬空の不愛想  
 しあわせの尺度それぞれ年明け  
 老いるとはかくなるものやお正月  
 偕老のくさぐさ語りに薪爆ぜる  
 鶴唳の川から河へと響き合い  
 散歩道余録で松の蝦夷ふくろう

井下まさの  
 大山みどり  
 黒田ちえこ  
 柴田 岱華  
 菅谷 日月  
 福原 仁子  
 山村 幹雄

## 川柳

### 浦幌川柳会

道しるべ自問自答に拭く鏡  
 屋根上や流星待ってる影ふたつ  
 午後四時に居間の電灯つけている  
 長者の山唄うまずしきままの吾も  
 鉦押しITの麦一直線

阿部 麗紅  
 加藤 未貴  
 橋本 葉子  
 大山 研  
 山村 幹雄

## 川柳

### 上浦幌句の会

湯につかる師走の夜の静かさや  
 冬至には柚子湯につかり穏やかに  
 早いものこの一年も後わずか  
 夢の中亡夫と歩く散歩道  
 逆縁の慟哭胸うち誰ぞ知る  
 平凡な日々から一変転げ落ち  
 年の暮みんな集まりお餅つき  
 今年もまた除夜の鐘聞き大晦日

笹島カヨ子  
 河村みよ子  
 芳川 乙美  
 加藤 明敏

## 短歌

### 心友愛会

会皆んな一丸と成り助けあい  
 健康を守り笑顔でゆこう  
 犬の散歩を六年雨の日も風の日も  
 自分の健康のためありがとう  
 心友愛会に誘われて皆とトランプをして  
 頭のたいそうして楽しいです  
 風邪を引き楽しい会を休みます  
 皆の明るい笑が目に浮ぶよう  
 一年ぶり孫に会えて嬉しくて  
 腕をふるった好物ばかり  
 じわじわと厳冬まぢか迫り来て  
 女神の息吹樹彩ざわめき  
 こぼれ日の温もりうけて生きている  
 命のかぎり夫に寄り添い

小川 房子  
 山岸 明美  
 谷向しげ子  
 中田 麗子  
 浅野 京子  
 佐藤 成子  
 星 愛子

## 編集後記

■今年の十勝太海岸の初日の出は、水平線付近に雲があつたものの、すぐに太陽が頭を出し、美しい朝日を見せてくれました。今年一年がよい年でありますことを祈りました。

■インフルエンザが町内で猛威をふるっています。書かくいう私も何十年ぶりに罹患してしまいました。個人でできる防衛策にも限度がありますが、マスクに手洗い、うがいなどを励行し少しでも流行を防ぎたいところです。

■この広報発行の翌日1月26日はお待ちかねの花火の日です。どうか晴れますように！

(大)  
 ■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。

【訂正】1月号の作成経費は179・2円とありましたが179・3円の誤りでした。お詫びして訂正します。